



日本歯科大学新潟病院

IVY NEWS LETTER

Vol.47
2022.12.1

～地域歯科診療支援病院と地域医療の融合を目指して～

矯正歯科診療科長に就任して

矯正歯科
科長

小林さくら子



令和4年4月から日本歯科大学新潟病院矯正歯科の科長を拝命いたしました。

矯正歯科では、あらゆる不正咬合に対する治療を小児から成人まで幅広い年齢層の患者さんに行なっています。

矯正治療は美しい歯列と良好な咬合の獲得を主目的とし、叢生、空隙歯列、上顎前突、反対咬合、開咬などの不正咬合に対する矯正治療をはじめ、外科的矯正治療、唇顎口蓋裂などの厚生労働大臣が定める先天性疾患に対する保険適応となる矯正治療も行なっています。

乳歯列期・混合歯列期の不正咬合は、顎顔面頭蓋形態の正常な発育の妨げとなる可能性があるため、歯列や顎の成長発育の阻害因子を取り除く必要があります。また外科的矯正治療は、約2年から3年間の術前・術後矯正治療期間とその後の保定期間を要します。患者さんに対しては、これら治療の流れをわかりやすく説明することを心がけています。

私どもは患者さんの複雑化・多様化するニーズに応え、最新・最良の医療を提供することが、大学病院が担う重要な役割であると考えます。さらに当科では、多様化するニーズに対応するため、十分な検査診断のもと、症状や患者さんの希望に応じた装置を選択いたします。その1つである近年開発されたセルフライゲーションブラケットは、従来のブラケットと異なり、エラスティックモジュールやリガチャーワイヤーで1歯ずつ歯を固定しないことが特徴です。そのため、摩擦が少なく(ローフリクション)、弱い力(ローフォース)で歯を動かすことが可能となり、健康な歯周組織を損なわず患者さんの治療中の痛みを大幅に軽減することが可能となりました。

当院では、診療の質の向上に努めるとともに、様々な治療方法の中からより安全で確実な矯正歯科治療を提供できるよう心掛け、良質なチーム医療を提供しています。今後も地域医療に対する貢献を重んじ、さらなる発展を目指していく所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。



スチューデント ・ デンティスト

Student Dentist について

～学生臨床実習の現状～

● 総合診療科
医長

水橋 亮



令和4年4月より、日本歯科大学新潟病院総合診療科の医長となりました水橋亮です。総合診療科では患者様本位の診療をモットーに初診から終診までの治療および予防までを総合診療科の担当医が主治医となって治療を行っています。基本的に主治医が全ての歯科治療を行います。必要に応じて各専門分野の歯科医師や他診療科の歯科医師と連携して最適な歯科医療を提供しています。教育面においては、臨床実習生(学部5年生)、病院実習生(日本歯科大学新潟短期大学および明倫短期大学の学生)、臨床研修歯科医に指導をおこない、日本歯科大学新潟病院の教育面における中核を担っています。

その中で、今回は臨床実習とStudent Dentistについてお話したいと思います。

◆ 臨床実習について

日本歯科大学新潟病院では、5年次の4月から翌年3月まで臨床実習を行っています。さらに、12月からは知識の補完と再確認のための講義を加えたハイブリッド実習を行っています。グループ構成と方法ですが、臨床実習期間を大きく3つにわけ、その2/3は総合診療科で、1/3はその他の診療科で実習を行います。その他の診療科は、[小児・矯正]、[口腔外科]、[放射線科・歯科麻酔全身管理科]の3部門に分けて、ローテーション実習を行います。また、それ以外にも訪問歯科口腔ケア科による訪問歯科診療実習や医科部門の見学実習も組み込んでいます。さらに、地域歯科保健フィールド実習として地域における口腔保健活動体験も組み込んでいますが、現在、新型コロナウイルスの感染拡大により中止しております。

本学では、学生が積極的に診療に係る診療参加型臨床実習¹⁾を実施していますが、学生が主体となって診療を行う自験²⁾ケースのほとんどは総合診療科で行っています。

◆ Student Dentistについて

国民から信頼される歯科医師の育成と歯科医療の提供のために、これまで多くの議論がなされ様々な取り組みがなされています。

歯科医師の資質向上に関しては、これまで歯科医師国家試験や臨床研修制度、専門医制度、歯科医療提供体制について多くの調査研究や検討会設置がなされています。特に、卒前教育に関しては共用試験³⁾の導入や診療参加型臨床実習に関する検討が長い時間をかけて議論されてきました。

そして現在、診療参加型臨床実習開始前の4年次に全国共通の共用試験としてCBT(知

識)およびOSCE(技能・態度)が行われ、共用試験合格者に対し、全国歯科大学学長・歯学部長会議およびStudent Dentist認定運営協議会が連名でStudent Dentist認定証を発行し、5年生はそのStudent Dentist認定証を身につけて病院実習に望んでいます。これにより、臨床実習に必要な知識・技能・態度を習得した学生が、教育病院において指導医の直接指導の下で行う歯科医療について、違法性阻却の担保としています。さらに、実際に患者さんの診療を行う際には、指導医から学生診療の説明を行い同意を得られた場合にのみ、適切な指導体制のもとに学生診療を実施しています。

数年後に共用試験が公的化することが決定しており、今後、共用試験後に臨床実習を行う歯学生は一定の実践的臨床能力(知識・技能・態度)が公的に担保されることから、臨床実習において歯科医行為を行うStudent Dentistを法的に位置づけることが可能となります。

また、令和2年度から臨床実習後の技能・態度を評価するPost-CC PX⁴⁾も正式実施となりました。共用試験から診療参加型臨床実習、Post-CC PX、歯科医師国家試験、歯科医師臨床研修、認定医、専門医取得と、卒前教育から生涯研修まで連続した一貫性のある教育によって、信頼される歯科医師の養成と歯科医療の提供が推進されるものと思います。



●臨床実習生による臨床実習(手前は指導医)



●Student Dentist認定証

1)「診療参加型臨床実習」

患者を全人的・全身的に捉える態度を養うとともに、歯科医師として必要な基本的臨床能力を習得するため、患者の同意を得て、指導歯科医のもとで実際の歯科医療に携わり歯科医行為を行う臨床実習

2)「自験」

原則として水準1(指導者のもと実践する)および2(指導者のもとでの実践が望まれる)に相当する診療内容について、指導歯科医の管理・監督の下で、学習者が実際に歯科医行為を経験する実習

3)「共用試験」

医師・歯科医師養成のために、すべての医学部(82大学)と歯学部(29大学)が参加し運営する公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構が行う試験
(Computer Based Testing; CBT)
(Objective Structured Clinical Examination; OSCE)

4)「Post-CC PX」

歯学系診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構(CATO)が実施する診療参加型臨床実習の評価としての共用試験

臨床実地試験(CPX)と臨床能力試験(CSX)の2つから成る



CAD/CAM技工室を新設しました

● 歯科技工科
村松 実



◆はじめに

CAD/CAMは2014年の4月に初めて小臼歯で保険導入され、その後、大臼歯、前歯、インレーと適用が拡大されています。本院では、2018年に口腔内スキャナーが口腔インプラント科に導入され、光学印象が可能になりましたが、光学印象後の補綴物の製作については、外部の技工所に委託し、自院でのCAD/CAM製作は行っていませんでした。

一方、歯科医師国家試験では、このCAD/CAM冠の間接法や直接法の製作手順、特徴などに関する問題が出題されており、この製作過程のすべてを一貫して院内で臨床見学できることは、学生の知識を深めるうえでも大変有意義であると考えています。

この度、2022年9月にCAD/CAMシステムの導入と、CAD/CAM技工室を開設しましたのでご紹介させていただきます。

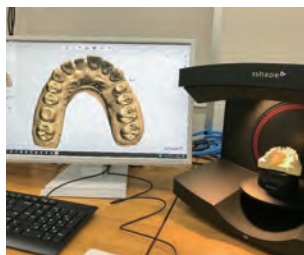
◆CAD/CAMについて

CAD/CAMとはcomputer-aided design/computer-aided manufacturingの略で、コンピューターを用いて設計や生産を行う技術のことを言います。

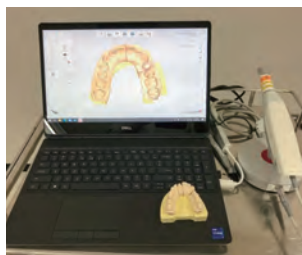
このCAD/CAMシステム導入により、作業の効率化が図れ、補綴物や義歯などの品質のばらつきを抑え、また、従来扱うことのできなかった材料を使用することも可能となり、近年、金属の高騰や、金属アレルギー患者への対応などから注目されています。

◆CAD/CAMシステムについて

CAD/CAMの製法には間接法と直接法があり、間接法は従来のように印象材を用いて作成した模型をスキャナーで読み込んで製作する方法で、直接法は口腔内スキャナを用いて直接口腔内を撮影し、その撮影データをもとに製作する方法です。



● E4 REDによるスキャン



● TRIOS3によるスキャン

スキャナーは、E4 RED(デスクトップ型)と、TRIOS3(オーラルスキャナー)を導入しました。その結果、直接法と間接法の両方でデジタル技工を行うことができるようになりました。

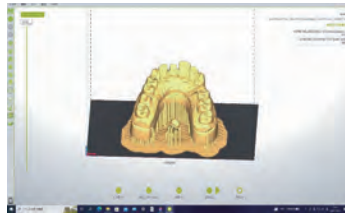
E4 REDの特徴は、フルアーチの精密スキャンでも45秒という高速スキャンが可能なことです。また、精度においても4 μ mと高精度で、カラスキャンニングにも対応しているため、支

台歯のマージンラインや義歯の設計ラインまで読み取ることが可能です。

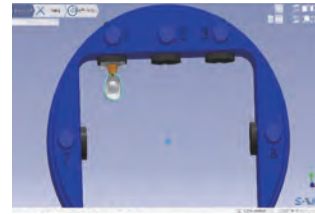
TRIOS3の特徴は、パウダーフリー、軽量、小ヘッド化などがあり、術者にも患者にもやさしい設計となっています。また、口腔内をスキャンする直接法だけでなく、模型をスキャンすることで間接法でも使用することが可能です。



●松風S-WAVEデンタルシステムによる設計



●cara Print CAMによる設計



●GO2dentalによる設計

CADソフトは、松風S-WAVEデンタルシステム(コンプリートレストレイティブ)を導入しました。インプラントのカスタムアバットメントやデンチャーなど幅広い症例に活用することができます。

CAMソフトはGO2dentalとcara Print CAM(3Dプリンター用)を導入しました。GO2dentalは高機能とシンプルな操作性を兼ね備えたソフトで、スーパーファインモードで加工を行うことにより、ジルコニアクラウンやインレーの適合精度が向上し、調整量を低減することができます。cara Print CAMでは、模型や個人トレイ、ガイドなど、設計した技工物を3Dプリンターで製作するためのデータを作成することができます。



●DWX-52DCi



●Cara Print 4.0 PRO



●DWX-52DCiで製作した技工物
左：CAD/CAM冠(11番、16番)
ジルコニア冠(24番)
右：CAD/CAMインレー(24番)

ミリングマシン(加工機)としてDWX-52DCi、3DプリンターとしてCara Print 4.0 PROを導入しました。DWX-52DCiの特徴は、同時5軸制御とボールネジ駆動方式により、アンダーカットやロングスパン、フルマウス

など複雑な形状の補綴物も高品質で加工できるという点です。cara Print 4.0 proでは大きなビルディングプラットフォーム(造形面積124×70mm)により生産性が高いという特徴があります。

◆最後に

今まで、インプラント技工やデジタル技工を中心に様々な技工に携わった経験や知識、技術を活かし、歯科医師と連携しながら、患者の口腔内を守っていきたくて考えています。また、教育でも、学生に大事なポイントをしっかりと伝えていければと思います。



●学生教育



■ 地域医療連携室よりお知らせ

● 歯科部門の初診受付時間変更について

平素より本院の地域医療連携業務につきましてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、この度、10月1日より診療受付時間が下記のとおり、一部変更となりましたので、ご案内いたします。更なるご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

【診療時間】

曜 日	歯 科	医 科
月～金	9:00～17:00 (火)、(木)のみ小児・矯正歯科は18:00まで	9:00～11:30 (午後休診)

【初診受付時間】

	歯 科	医 科
事前予約あり	9:00～11:30、14:00～16:00	9:00～11:30 (午後休診)
事前予約なし	紹介状有の場合：9:00～16:00 紹介状無の場合：9:00～11:30	

【備考】

- ・土曜日は休診です。
- ・急患は随時対応いたします。
- ・FAXは9:00～16:30で受付けています(16:30以降は翌日対応)。
- ・電話は14:00～16:30で受付けています(緊急時は随時対応)。

紹介患者様の待ち時間短縮のため、引き続きFAXによる事前予約のご利用をお願い申し上げます。
なお、患者様からの直接電話予約も受け付けております(該当の診療科受付にお電話下さい。)

● 年末年始の休診日のご案内

令和4年12月29日(木)～令和5年1月4日(水)まで休診となります。
1月5日(木)から通常通りの診療となります。ご迷惑をおかけしますが、何卒よろしくお願いいたします。

地域医療連携室

TEL/025-211-8228(歯科)/025-211-8257(医科)
FAX/025-267-1546

地域医療連携室

室 長/小根山隆浩
看護師/神田 明
MSW/山崎佑花子
事 務/本間 未来

編集
後記

■ 地域医療連携室室長になり数か月が経過しました。色々やりたいことはあるのですが、コロナ禍もあり、なかなか思うようにできないことも多い状況です。しかし、この状況を受け入れ、やれることを探してやって行こうと思います。今回は、新たに開設された「CAD/CAM技工室」と学生教育「student dentist(スチューデント・デンティスト)」に焦点を当ててみました。どちらもやや難しい内容かと思われませんが、大学病院の現状を皆様にお伝えできればと思い特集してみました。今後も皆様のお役に立てるような話題を特集するつもりですのでご期待いただければと思います。



日本歯科大学新潟病院

IVY NEWS LETTER



発行日/令和4年12月1日 発行人/山口 晃

〒951-8580 新潟県新潟市中央区浜浦町1-8

TEL 025-267-1500(代) FAX 025-267-1546(連携室直通)